

ぐんぐんタイム

春日井市立西山小学校



ぐんぐん タイムとは？

- “ぐんぐんタイム”は、子どもたちが苦手なところを取り出し支援で克服して、「ぐんぐん」伸びるようにという願いを込めて名づけました。
- 基礎的な学力をつけるための学習支援の時間です。
- 「計算」「読み」「書き」の3領域に焦点を絞って、一人ひとりの学びに合ったプリントを使うなどして、小グループまたは個別で学習します。

目的

- アセスメントテストの結果をもとに、学習に苦手のある児童を取り出し、少人数で学習の補充を行うことで、「計算」「読み」「書き」の基礎・基本の定着を図る。

実施時間

- 火曜日の朝の読書タイム
(8:40～8:55)に実施します。
*授業時間に取り出すことはありません。

実施場所

- 図書室、英語ルームなどの特別教室に分かれて行います。

指導担当者

- 校長
- 教務
- 特別支援学級担任（校務）
- 通級指導担当

指導内容

- 算数（1～6年）
- カタカナ、特殊音節（2年・後期）

アセスメント テスト

- 算数（1～6年）



- 1年からそれぞれの学年までの既習の計算問題で作成されたテスト

- カタカナ、特殊音節（2年・後期）



- STRAW（カタカナ聴写テスト）
- 村井式ひらがな単語聴写テスト

R7年度 ぐんぐん タイム 実施計画

1 学期	2 学期	3 学期
5/13,27 6/3,10,24 7/1,8,15	9/2,9,16,30 10/7,14,21,28 11/ <u>4</u> (前期17回) 12/2,9,16	1/13,20,27 2/3,10,24 3/3, <u>10</u> (後期11回)
<p>*修学旅行・野外学習・学カパワーアップ週間・学期末は ぐんぐんタイムはありません。</p> <p>*<u>下線部</u>は、ぐんぐん担当が卒業を見童に伝える日です。</p>		

ぐんぐん ファイル

家庭と学校との連携



火曜日の読書タイムに基礎学力をつけるための学習支援を行う。保護者にぐんぐんタイムで学習した内容をしっかりと確認してもらうために、使用するプリントにチェック欄を入れ込んで印刷する。

学習日	指導者印	担任印	保護者印

②担任の先生

学習内容を確認して、押印欄の担任印に判子またはサインをする。子どもを通して、ファイルを家へ持ち帰らせる。*保護者のサインをもらったら、ぐんぐんファイル置き場に戻す。

③おうちの人

学習内容を確認して、押印欄の保護者印に判子またはサインをする。子どもにファイルを持たせて、担任へ返却する。